

R. I. District2610, ROTARY CLUB OB UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2011-2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー
2011-2012年度 魚津RC会長 寺崎 明博



2012-4-13

第2820回 例会報告

- (1) 点鐘・握手
- (2) 国歌 「君が代」 斉唱
- (3) ロータリーソング 「奉仕の理想」
- (4) 四つのテスト 唱和
- (5) ゲスト並びにビジターの紹介
・魚津西ロータリークラブ ガバナー補佐 吉田 築夫氏

- (6) 誕生祝 4月15日 池上 嘉昭 夫人



みなさん、こんにちは。私の女房の誕生日を祝って頂きましてありがとうございます。毎日ともに仕事をしています。今日はこの花を持って和やかに過ごしたいと思っています。ありがとうございました。

- (7) 会長挨拶 寺崎 明博会長



みなさん、こんにちは。吉田さんようこそおいでいただきましてありがとうございます。池上さんおめでとうございませう。いよいよ暖かく春らしくなってきました。先日は釜一ロータリークラブの20周年記念式典に招かれ、17名で行って来ました。皆さんにお詫びを申しあげますが、本来、4月8日は日帰り旅行が計画されておりました。しかし釜一RC式典と重なりましたので例会は延期となりました。お詫び申し上げます。

釜一ロータリークラブの20周年記念式典は盛大に厳粛に行われました。イランの核兵器問題や北朝鮮のミサイル発射問題など国際的には大変殺伐としておりましたが、今回の訪問は世界平和や国際親善のために良かったと思おます。17名の34本の手で握手をし、心を交ぜ合わせたことに意義があったと思おます。大変強行軍でした。参加者の皆さんご苦労さまでした。また宮本さんには心付を頂きありがとうございました。韓国の人達に魚津ロータリーの存在を表したことを確信しております。

ありがとうございました。

- (8) 米山奨学生カウンセラー委嘱状の伝達

・吉田築夫ガバナー補佐より寺崎会長に委嘱状を渡す。

- (9) 吉田築夫ガバナー補佐の挨拶

前の魚津ガバナー補佐は大変真面目な人でした。その間各クラブへ4回回っています。私も3回はまわりました。今回で4回になります。5月20日には地区大会が残っていますがほとんどの事業が終わりました。皆さんに大変ご協力を頂きありがとうございました。



- (10) 幹事報告

- ①GSE (ロータリー財団の研究グループ交換) の歓迎会が4月14日 グランミラージュホテルで開催されます。参加をして下さい。
- ②魚津しんきろうマラソン (4月29日開催) の協力依頼。
- ③宮城県山田町より「山田の作文」がきています。

(1 1) 出席報告

- ・本日の出席は29名で出席率は82.85%でした。欠席者は4名です。メイクアップはなしです。
- ・2818回のメイクアップは愛宕さん、中島さんで修正出席率は91.41%になりました。

(1 2) ニコ・ボックス

- ①魚津西ローラークラブ 吉田 築夫さまより
- ②武隈博信ロータリー友情交換委員長より「釜一RCより姉妹提携に寄与した功績に対し感謝の盾を頂きました。」
- ③中島久義さんより「釜一RC20周年記念式典にて姉妹友好に寄与した功績に対し感謝の盾を頂きました。」
- ④広浜茂貞さんより「武隈さんや中島さんと同じ感謝の盾をいただきました。」
- ⑤寺崎会長より「17名で行って来ました。」

(1 3) 委員長報告

- ①広報委員会より、ロータリーの友のポイント紹介を致します。今月は雑誌月間ですので特に気をつけて行います。まず横書では
 - ・1ページにはRI会長のメッセージが載っています。「飢餓に取り組む」というテーマです。世界には食料が不足しているのにミサイル開発実験をしている、よく分からない国があります。
 - ・8ページには「ロータリーの雑誌は世界中のロータリアンの懸け橋です」として世界の雑誌が載っています。
 - ・14ページより「ロータリー多岐にわたる活動」を紹介しています。去年は魚津RCの2個の記事が「ロータリーの友」に載り、全国で紹介することが出来ました。今回の姉妹釜一RC20周年記念式典参加の記事を投稿する予定です。
 - ・32ページには炭谷ガバナーの「民主主義と米山奨学生」と題しての記事が載っています。「私の国の政府が民主主義を拒否しているから民主的組織であるロータリーは存在しない」という奨学生がいたことを紹介しています。そして「世界中全ての国に、ロータリークラブの存在が実現した時、世界平和の大きな前進と言えます」と格調高い持論を紹介されています。
 - ・日本国憲法にも3つの義務(労働の義務、納税の義務、義務教育を受ける義務)があるように、ロータリーにもあります。39ページ「ロータリーの三大義務」が記載されています。それは「例会出席」と「会費納入」と「雑誌購読」の義務です。縦書では
 - ・2ページに「観光とリニア中央新幹線」について載っています。
 - ・7ページに「企業人である前に地域人であれ」という記事が載っています。
- ②地域環境委員会(谷 峰行委員長)より
 - ・次々回(4月27日)の例会は桃山公園での野外例会です。植栽の追肥・管理です。宜しくお願いします。

(1 4) 卓話 釜一RC20周年記念訪問の報告

<中川 正昭広報委員>



初めて釜山釜一RC訪問に参加しました。寺崎会長、武隈委員長、中島先輩、広浜先輩の長年のご尽力のお陰で有意義な訪問をさせていただきました。

昨日は県内の桜の開花宣言されました。釜山の桜並木が満開でした。

桜も花を咲かせるまでには大変な苦勞があります。人生に例えれば国際友好の立役者として役にたつと思います。周年記念式に植樹をしてはどうかと思いました。

<清水 修三広報委員長>

広報委員会として、今回の釜一ロータリークラブ訪問の記録ビデオを見て頂きたいと思います。

あとがき

- 釜一訪問の様子をお伝えいたします。



仁川国際空港にて



扶余”百済文化の里”にて



釜山記念式典会場にて

- 釜山釜一ロータリークラブとの友情交換のスナップです。
- 初日（4月6日）ご案内頂きました「公州」は百済の王朝文化が開花した古都です。1971年奇蹟的に発見された第25代武寧王（462-523）とその王妃から出土した国宝が展示されている国立博物館を案内していただきました。
- 夜は歓迎パーティが盛大に催されました。



- 二日目（4月7日）は白馬江に臨む「扶余」、百済王朝最後の都が置かれていた古都。538年より123年間百済文化の中心地として仏教文化が開花しました。論語や千字文、仏教の伝来など飛鳥朝と深い関わりがありました。
- 百済王朝が滅亡した時は勿論、それ以前から数多くの人々が日本に移住したといわれています。



・二日目（4月7日）午後6時30分より、多くの来賓を迎えて記念式典が盛大に行われました。



- ・ロータリークラブの皆様との「一期一会」の心に暖かい友情と感謝の気持ちが見取れました。
- ・釜山市の大河ベリに植栽された桜の木は大きく成長し、今盛りと咲いていました。異国で花開く日本の国花”さくら”はいろいろな意味で何かを表現しているようでした。
- ・今回、写真やビデオ撮影については広報委員会の皆さんの協力を頂きました。ありがとうございました。
- ・朝早くウグイスの美しい声が聞こえました。
山の方から海の方に向かって木々を鳴きながら飛んでいきました。
「冬が終わったよ～ 春がきたよ～ 一年が始まったよう～」と。